



## 第3回協議会が開催されました

2月21日(火)午後6時より、第3回河内中学校魅力ある学校づくり地域協議会が本校会議室で行われました。「うつのみや学校マネジメントシステム全体アンケート」の結果や河中だより(学校だより)等をご覧いただき、学校の様子をご理解いただきました。また、全体アンケートの気になった項目につきまして、委員の皆様から貴重なご意見やご提案をいただきました。その内容をもとに、『河内中学校学校評価書』を作成しますのでご覧いただければ幸いです。3月中旬に学校ホームページへ掲載します。



### ご意見・ご提案より (紙面の都合で一部の掲載となります)

- ・小中一貫教育では中学校から小学校への乗り入れ授業が良かった。中学校の先生に教わることで、児童も小学校教員も勉強になった。
- ・あいさつ運動によって、小学校と中学校の交流が増えてきている。
- ・地区の下校指導、河内中訪問の際に、河内中生が先にあいさつしてくれる。すばらしい。
- ・学校だより(河中だより)の発行数がとても多く、学校の様子が地域の方によく届いている。
- ・昨今のニュースからも、道徳の授業はとても大切と実感する。指導を継続してほしい。
- ・以前英語の学習内容は文法が中心だった。今後ともALTを活用して、話せる英語教育を推進してほしい。
- ・岡本駅など多くの場所で地域住民もあいさつ運動をしている。先にあいさつをすることを心掛けている。
- ・毎月1日は「かわち あいさつの日」である。今後も周知してほしい。

△は改善点

※意見の集約もあります。

#### △教職員の働き方改革について

- ・教職員は仕事量が多い。条例を改正したり、市職員・教員をもっと増やしたりした方が良い。
- ・部活動を民間に委託していけないかなど、地域協議会がどのような協力ができるか検討したい。

△PTA活動の理解を促すためにも、来年度こそはPTAクリーン活動を実施したい。

△「うつのみや学校マネジメントシステム全体アンケート」で保護者の肯定的回答率が低い原因について

- ・保護者が学校に来る機会が増えると理解が深まる。そういう機会を増やしてほしい。
- ・子どもをよくしてほしいという気持ちで、学校への期待が大きくなっている。期待に応えてほしい。
- ・保護者も生徒も忙しくて、お互いに話す時間が少なく、保護者は学校の様子が詳しくわからないのかも。
- ・どのように学校・PTA・地域の様子を伝えていくか考えるべきである。

△「うつのみや学校マネジメントシステム全体アンケート」で生徒は当事者なので、正直な結果が出ている。生徒の気持ちを受け止めて教育にあたってほしい。

△いじめに関する保護者の肯定的回答率が低い。特に母親は自分の子がいじめにあっていないか、とても心配である。学校だよりで発信する等、安心できる手立てを考えてほしい。

△考える教育を推進するためにも、タブレットの活用の方法とタイミングを考えてほしい。

△河内中生は時々下校時に、歩道を横一列で歩いている。しかし、注意すると素直に改善できる。

※写真:昨年度のものです

## 協議会の活動(学校環境整備活動)



3月5日(日)に、地域学校協働活動推進員の渋井様、松本様と、地域の方々が、卒業証書授与式のために、フラワーロードの整備を行っていただきます。今年もコロナ禍のため、生徒、教職員は参加せずに、別の場所で花植えをして、届けてくださることになっています。今後は、生徒会環境委員が卒業証書授与式に向けて、花の水やりや、プランターの設置を進めていきます。

今年1年間、ありがとうございました。来年度もご支援、ご協力をお願いいたします。